

2018年度

公財) 東京都サッカー協会

# 東京都少年サッカー連盟第 14 ブロック 総会資料 2018/3/31

## 《式次第》

### I.開会宣言

・委員長挨拶

### II.各部からの活動報告

- 1.運営部より
- 2.技術部より
- 3.審判部より
- 4.広報部より
- 5.会計部より

### III.2017 年度会計報告（暫定）に関して

### IV.ブロック規約改定に関して

### V.2018 年度人事・組織に関して

### VI.2018 年度活動計画に関して

- 1.委員長より 活動指針の説明
- 2.運営部より
- 3.技術部より
- 4.審判部より
- 5.広報部より
- 6.会計部より

### VII.2018 年度予算案（暫定）に関して

### VIII.代表者／監督会議

1. 各種大会規定の変更に関して
2. 大会の組合せ変更に関して
3. U-12 リーグに関して
4. その他

東京都少年サッカー連盟  
第 14 ブロック  
2018/3

## 14B 運営部 活動報告

2018 年 3 月 31 日

14B 運営部部長 小林

### 2017 年度の活動報告

#### ① 2017 年度の試合開催

No	大会名	日程	参加 チーム数	備考
1	U12 サッカー14B リーグ戦(前期)	4/2 ～6/11	35	
2	第 36 回東京都 4 年生サッカー大会中央大会 14 ブロック予選	4/29 ～5/9	36	
3	U12 サッカー14B リーグ戦(後期)	7/9 ～9/10	35	
4	JA 東京カップ 第 29 回東京都 5 年生大会 14 ブロック予選	8/19 ～9/2	32	
5	第 41 回全日本少年サッカー東京都大会 14 ブロック予選	9/24 ～11/3	35	
6	U12 サッカー14B リーグ (チャレンジリーグ戦)	10/15	4	
7	第 4 回 14 ブロック 4 年生大会	10/9 ～11/4	36	
8	第 4 回 14 ブロック 2 年生大会	11/11 ～2/18	42	※11/23 雨天中止後、急遽 2/18 に開催
9	第 5 回 14 ブロック 3 年生大会	11/19 ～12/3	36	
10	第 5 回 14 ブロック 5 年生大会	1/21 ～2/18	35	

#### ② 14B D 級指導者講習会の実施

日程:2017 年 7 月 9 日、16 日

会場:立川高校

講師:横山インストラクター、北原インストラクター、

参加人数:49 名

以上

## 平成29年度 第14ブロック技術部 活動報告書

日 程		会 場	指導 者数	参 加 数		
				U-12		
				小4	小5	小6
4月8日	土	小平中央公園（6年生セレクション）	10名			40名
4月23日	日	小平中央公園（6年生セレクション）	10名			40名
4月30日	日	化成小（＃1TC）	6名		15名	45名
5月20日	土	小平中央公園（＃2TC）	6名		15名	45名
5月27日	土	小平6小（トーマス選考会）	8名			45名
5月28日	日	武蔵大学G（トーマス選考 TM）	8名			45名
6月3日	土	小平6小（トーマス強化）	8名			45名
6月24, 25日	土日	波崎（強化遠征合宿）	8名		15名	45名
7月1, 2日	土日	稲城中央・長峰（トーマス大会）	6名			24名
7月16日	日	化成小（＃3TC）	6名		15名	45名
9月10日	日	化成小（＃4TC）	6名		15名	45名
9月18日	月,祝	ロンド桜ヶ丘（5年生セレクション）	10名		40名	
9月30日		砧公園（5年生 TM）	8名		15名	
11月4日	土	東大和10小（5年生セレクション）	10名		40名	
11月5日	日	化成小（＃5TC）	8名		15名	45名
12月11日	月	武蔵野苑（5年研修大会強化 TM）	8名		28名	
12月16日, 17日	土日	小平中央公園, 小平3小（4年生セレクション）	8名	40名		
12月24日	日	回田小（＃6TC）	8名		28名	45名
12月25日	月	武蔵野苑（5年研修大会強化 TM）	8名		28名	
1月6日	土	小平中央公園（＃7TC）	8名	23名	28名	
1月13日	土	小平中央公園（5年研修大会強化 TM）	8名		23名	
1月20日	土	小石川（5年選抜研修大会）	8名		23名	
1月27日	土	南豊ヶ岡（5年選抜研修大会）	8名		23名	
2月12日	月,祝	アミノバイタル（キッズエリート）	8名	24名		
2月24日	土	小平中央公園（＃8TC, 4地域推薦選考）	8名		23名	
2月25日	日	小平中央公園（M1キッズフェスティバル）	10名	2年287名	3年224名	
3月31日	土	小平10小（U12女子推薦セレクション）	4名	9名	9名	

## 【活動総括】

1年間に10回以上のトレセン活動の実施を進めなければならないが、度重なる雨天延期により8回の実施で終了した。各市大会、ブロック大会、学校行事など選手のスケジュールを考慮する中で、年10回以上のトレセンの実施は難しい状況になってきている。2018年度は一部土曜授業も始まることから、積極的に夜間のグラウンドを確保し、平日夜も検討しながらトレセンを進めていきたい。

2018年3月31日  
14ブロック審判部

## 2017年度 14ブロック審判部 活動報告

## 【審判派遣】

## ■14ブロック大会派遣

日程	大会名称	派遣人数
2017/5/6	ハトマーク（最終日）	7
2017/9/2	JA東京カップ（最終日）	8
2017/10/14・15	全日本少年（3次リーグ）	8
2017/11/3	全日本少年（最終日）	4
2017/11/4	4年生交流大会（最終日）	6
2017/12/3	3年生交流大会（最終日）	4
2018/2/18	5年生大会（最終日）	4
延べ合計		41

## ■東京都少年サッカー連盟関連大会派遣

日程	大会名称	派遣人数
2017/6/24～25	ハトマーク 中央大会	3
2017/8/19～20	関東大会U-12	0
2017/8/24～27	U12ジュニアサッカーワールドチャレンジ2018	2
2017/10/7～9	JA東京カップ 中央大会	1
2017/11/12～23	全日本少年 東京都中央大会	3
2017/7/1～2	トーマスカップ	2
2018/2/24～25	関東選抜大会	0
2017/11/26	東京都U12リーグ順位決定戦	1
2018/2/17～18	MUFGカップ	1
2018/3/24～25	ダノンカップ	
延べ合計		13

## 【審判育成】

## ■14ブロック内研修

日程	研修会名称	参加人数
2017/7/8	14ブロック派遣登録審判員研修会（実技）	6
2017/11/26	14ブロック審判講習会（実技）	50
2017/2/11	14ブロック審判講習会（座学）	73
延べ合計		129

## ■東京都少年サッカー連盟関連研修

日程	研修会名称	参加人数
2017/4/22	都少年連盟審判部 全体会議（東京体育館）	4
2018/1/20・27	主審1人制審判研修会（都5年選抜研修大会）	4
延べ合計		8

## 【14ブロック大会 懲戒罰・マナー違反集計結果】

地区	チーム数	懲戒罰合計			マナー違反合計			
		退場	警告	退席	選手	指導者	観客	その他
小平	19	0	10	0	0	0	1	0
東大和	6	0	6	0	0	1	1	0
東村山	14	0	8	0	0	1	0	0
合計	39	0	24	0	0	2	2	0

今年度からの取り組み

## 【審判部体制】

- ・部長：谷村伊知郎（東村山市）
- ・副部長：千葉清久（小平市）、大西淳也（東大和市）
- ・審判部員：辻本定英、安村文次（東村山市）、小川悟、神内秀泰（小平市）
- ・派遣登録審判員：30名程度

大会名称	懲戒罰合計		
	退場	警告	退席
U12リーグ前期	0	4	0
U12リーグ後期	0	6	0
フェアプレーカップ	0	3	0
JA	0	4	0
U12トーナメント	0	4	0
二年生交流戦	0	0	0
三年生交流戦	0	1	0
四年生交流戦	0	1	0
五年生新人戦	0	1	0
合計	0	24	0

## 2017 年度 14 ブロック広報部 活動報告

2018 年 3 月 3 日

14 ブロック広報部

2017 年度の広報部の活動実績は以下になります。

### 各種大会予定・結果のブロックサイトへの掲示

U-12 リーグ幹事・副幹事様、運営部の協力を得ながら各種大会の予定・結果をブロックサイトで公開いたしました。

また、各種大会の BEST4 チームから掲載希望があった場合には集合写真を掲載しました。

### 各種イベントのブロックサイトへの掲示

代表者会議等の会議日程、持参資料等のブロックサイトへの掲載を行いました。

### 上位組織からの連絡／通達のブロック内への展開

主に都少年サッカー連盟からメールで展開される情報の精査を行い、ブロック内の関連部署への展開を行い、必要な場合はブロックサイトにて広報を行いました。

### 大会スポンサー獲得活動

ブロック活動に協賛いただける企業・個人を募るためのプレゼン資料を作成し、協賛募集活動を行いました。その結果、2017 年度は 2 年生大会、3 年生大会、5 年生大会の冠協賛企業 3 社と、年間協賛企業 3 社を獲得いたしました。

### 議事Ⅲ 2017 年度会計報告（暫定）

#### 議事Ⅲ-1 2017 年度会計報告（暫定）

2017 年度の会計期間は 2017 年 4 月 1 日から 2018 年 3 月 31 日の為、最終決算が現時点では行えておりません。最終の会計報告は、次回の代表者会議（ハトマーク 4 年生大会を予定）にて、ご報告させていただきます。

暫定会計報告書を次ページに添付いたします。

# 2017(平成29)年度14ブロック暫定決算書

## 収入の部

1	前年度からの繰り越し				¥	91,004
2	日本サッカー協会登録料	2,500 円(1チーム)	37 チーム	¥		92,500
3	機関紙購読料	5,000 円(1チーム)	37 チーム	¥		185,000
4	ハンドブック購読料(チーム最低4冊) 37チーム×4冊	700 円(1冊)	148 冊	¥		103,600
5	東京都サッカー協会登録料免除	1,500 円(1チーム)	34 チーム	¥		51,000
6	東京都サッカー協会登録料免除なし	1,500 円(1チーム)	3 チーム	¥		4,500
7	監督登録料	2,000 円(1チーム)	3 チーム	¥		6,000
8	東京都サッカー協会少年連盟登録料	5,000 円(1チーム)	37 チーム	¥		185,000
9	東京都サッカー協会登録費(選手) 2017年度初登録実績	1,000 円(1人)	1,378 人	¥		1,378,000
10	2行目～9行目小計			¥		2,005,600
11	14ブロック新規加入費	チーム登録費 7,000 円(1チーム)	0 チーム	¥		-
12	ブロック登録費	チーム登録費 5,000 円(1チーム)	37 チーム	¥		185,000
13	大会参加費 ☆リハウス参加費の内5,000円 リハウス14ブロックリーグ戦 ☆	10,000 円(1チーム)	35 チーム	¥		350,000
14	また全日本・フェアプレー・東京カップは各2,500円を 全日本サッカー大会ブロック予選 ☆	10,000 円(1チーム)	35 チーム	¥		350,000
15	東京都サッカー協会少年連盟へ納付します。 フェアプレーカップ予選 ☆	5,000 円(1チーム)	36 チーム	¥		180,000
16		JA東京カップ予選 ☆	5,000 円(1チーム)	32 チーム	¥	160,000
17		5年生交流大会	5,000 円(1チーム)	35 チーム	¥	175,000
18		4年生交流大会	5,000 円(1チーム)	36 チーム	¥	180,000
19		3年生交流大会	5,000 円(1チーム)	36 チーム	¥	198,000
20		2年生交流大会	3,000 円(1チーム)	40 チーム	¥	120,000
21	東京都からのブロック割り当て金 2017年度登録実績	1,378 人	50 円×登録人数	¥		68,900
22	東京都から技術部・審判部・リハウスリーグ活動補助金+M3フェスティバル補助金+D級資格講習			¥		585,500
23	14ブロック大会協賛金(東京ライゼ(株)・VW小平・みやざわ接骨院・有楽製菓・明光義塾他)			¥		280,000
24	収入合計			¥		4,929,004

## 支出の部

25	日本サッカー協会登録料	2,500 円(1チーム)	37 チーム	¥		92,500
26	機関紙購読料	5,000 円(1チーム)	37 チーム	¥		185,000
27	ハンドブック購読料(チーム最低4冊) 37チーム×4冊	500 円(1冊)	148 冊	¥		74,000
28	東京都サッカー協会登録料免除	1,500 円(1チーム)	34 チーム	¥		51,000
29	東京都サッカー協会登録料免除なし	1,500 円(1チーム)	3 チーム	¥		4,500
30	監督登録料	2,000 円(1チーム)	3 チーム	¥		6,000
31	東京都サッカー協会少年連盟登録料	5,000 円(1チーム)	37 チーム	¥		185,000
32	東京都サッカー協会登録費(選手) 2017年度初登録実績	1,000 円(1人)	1,378 人	¥		1,378,000
33	25行目～32行目小計			¥		1,976,000
34	東京都サッカー協会納付金	上記☆印の4大会分+3年生交流会	138 チーム	¥		450,500
35	トロフィー・メダル代			¥		400,240
36	会場運営費(会場提供代・謝礼等)			¥		557,043
37	審判部運営費(審判謝礼・審判講習会等)			¥		177,800
38	会議施設使用費(代表者会議・役員会等)			¥		4,500
39	事務費(事務消耗品・コピー・振り込み手数料等)			¥		11,084
40	技術部運営費(練習会場・交通費・トーマス参加費・5年選抜大会参加費・消耗品等)			¥		365,000
41	運営部費(備品・通信費・D級資格取得講習会費用等)			¥		160,865
42	14ブロック役員会議費			¥		32,000
43	中央大会・M1フェスティバル役員等派遣費(役員謝礼費等)			¥		227,500
44	東京都役員会会議費他(交通費・実費)			¥		356,000
45	ホームページ管理費			¥		50,000
46	予備費(慶弔費等)			¥		45,000
47	支出合計			¥		4,813,532
48	次年度への繰越金			¥		115,472

# 東京都少年サッカー連盟 第14ブロック規約

OFFICIAL

## 第1章 総則

- 第1条 (1) 本組織は、「東京都少年サッカー連盟第14ブロック」と称する。(以下「14ブロック」という。)
- (2) 14ブロックは、日本サッカー協会第四種に登録し、活動本拠地が「小平市・東大和市・東村山市」に所在するチーム(以下、「加盟チーム」という。))が加盟する。
- (3) 14ブロックは、第3条の目的を達成するために必要な条件を備え、且つその運営と活動に協力するチームである事を加盟の原則とし、小学生チーム(女子チームを含む)で組織される。
- (4) 14ブロックは、「東京都少年サッカー連盟」の指導、議決により変更される。
- (5) 14ブロックは、加盟チームの代表者・指導者・選手等のチーム関係者、及び、第4章で定義される組織と役員により構成される。(以下「会員」という。)
- 第2条 (1) 14ブロックの事務所を、委員長宅に置く。

## 第2章 目的

- 第3条 (1) 14ブロックは、日本サッカー協会、東京都サッカー協会、東京都少年サッカー連盟(以下「上位組織」という。)の事業年間計画に基づき、少年サッカー競技の運営及び普及、振興を図ると共に、本技を通じて体位の向上と相互の親睦を深め人格の形成、並びに青少年の育成に寄与することを目的とする。
- 第4条 (1) 第3条の目的に反する宗教的、政治的活動は一切行わないものとする。

## 第3章 事業

- 第5条 (1) 14ブロックは第3条の目的を達成するために、次の事業を行う。
- ① 日本サッカー協会及び東京都サッカー協会・同少年連盟の主催及び後援する大会の運営。
- ② サッカー技術の普及に関する各種事業及び指導者の育成・向上を図る。
- ③ 指導者技術の向上のための育成、意思統一を図る。
- ④ 審判技術の向上のための講習会、研修会の開催。
- ⑤ その他、第8条の「運営委員会」により審議し、決定した14ブロック内の独自大会等の開催。

## 第4章 組織と役員

- 第6条 (1) 14ブロックには、理事会を置く。
- (2) 理事は委員長、副委員長、会計監査から構成される。
- (3) 理事会は14ブロック全ての運営を統括する。
- (4) 委員長は上位組織との代表窓口役を担い加盟各チームへその内容を伝達する義務を持つ。
- (5) 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に有事があった時はその任務を代行する。
- (6) 理事会には必要に応じ顧問を置くことができる。顧問は理事として委員長、副委員長の補佐を行う。
- 第7条 (1) 14ブロックには、役員会・規律委員会を置く。
- (2) 役員・規律委員は技術指導部・審判部・会計部・広報部の部長・副部長と運営部の部長・副部長・各市担当及び上位組織役員とその部員から構成される。
- (3) 役員会・規律委員会は理事と役員から構成され、委員長が召集し会務全体について審議する。
- 第8条 (1) 14ブロックには運営委員会を置く。
- (2) 運営委員は運営部・技術指導部・審判部・会計部・広報部の部長・副部長及び運営部員・技術部員・審判部員・広報部員・会計部員上位組織役員とその部員から構成される。
- (3) 運営委員会は理事会・役員会・運営委員から構成され、ブロック運営を審議し、委員長が必要に応じて召集できる。
- 第9条 (1) 運営部は各市より承認された部員及び理事会で承認された部員で構成される。
- (2) 運営部は部長・副部長・各市担当を置くことができる。
- (3) 運営部は運営委員会と充分に連絡を取り、ブロック大会など積極的に企画運営を行う。
- (4) 運営部は第5条で定義した事業を支援する。なお、加盟チームに第5条の事業を遂行するための支援を要請することができる。
- (5) 運営部は上位組織から大会役員の派遣要請があったときは、部長の指示により、加盟チームから大会役員の派遣ができる。
- 第10条 (1) 技術指導部は各市または技術部長より推薦された部員(JFA公認有資格者等)で構成される。
- (2) 技術指導部は部長、副部長の他に会計等を必要に応じて置くことができる。
- (3) 技術指導部は運営委員会と充分連絡を取り「指導者研修」「技術講習会」等、積極的に企画運営を行う。
- (4) 技術指導部は上位組織の技術指導方針に沿ったトレーニング活動を通じ、部員および加盟チーム選手の技術向上に努める。
- (5) 技術指導部は上位組織から大会運営員の派遣要請があったときは、部長の指示により、技術指導部員を派遣させる。
- (6) 技術指導部の活動内容は、「運営委員会」に報告される。
- 第11条 (1) 審判部は各市または審判部長より推薦された部員(JFA公認有資格者等)で構成される。
- (2) 審判部は部長、副部長の他に会計等を必要に応じて置くことができる。
- (3) 審判部は運営委員会と充分連絡を取り「審判員研修会」等、積極的に企画運営を行う。
- (4) 各種大会の試合に「運営委員会」より要請があったときは、審判部から審判員を派遣する。
- (5) 審判部の活動内容は、「運営委員会」に報告される。



## 議事Ⅳ ブロック規約改定

- 第12条 (1) 会計部は理事会または会計部長より推薦された部員で構成される。  
(2) 会計部は部長・副部長を置くことができる。  
(3) 会計部は上位組織への登録費・参加費等の納入を代行する。  
(4) 年会費および各事業に対する参加費を各チームから徴収する。会計監査の監査を受け「総会」で決算報告を行う。
- 第13条 (1) 広報部は理事会または広報部長より推薦された部員で構成される。  
(2) 広報部は部長・副部長を置くことができる。  
(3) 広報部は運営委員会と充分連絡を取り、ホームページ等を用いて会員への情報連携を行う。
- 第14条 (1) 運営委員会は、立候補もしくは推薦・互選とし「総会」で承認を得る。  
(2) 技術指導部、審判部の部長・副部長は各部員の中から選び「総会」で承認を得る。
- 第15条 (1) 役員・規律委員の任期は一年とし、再任は妨げない。但し、欠員により就任した役員の任期は前任者の残存期間とする。  
(2) 技術指導部、審判部各部員の任期は一年とし再任は妨げない。  
(3) 役員・規律委員、技術部員、審判部員が第30条にふれたときは、その時に任期を終了する。

## 第5章 会議と議決

- 第16条 (1) 会議は、「理事会」「役員会・規律委員会」「運営委員会」「総会」「臨時総会」とする。  
(2) 「役員会・規律委員会」は、14ブロックの執行機関で委員長提案の「議決」と合議入りの運営方法及び租税セ方法を審議し、決定する。  
(3) 「総会」は、毎年1回委員長が召集し、開催する。事業活動、年間予定、会計報告及び役員の改選等を決定する。  
(4) 「臨時総会」は、加盟チーム代表の過半数の要請があった場合、または委員長が召集し開催する。  
(5) 「総会」「臨時総会」に参加した者は、そのチームの代表とみなす。
- 第17条 (1) 議決は、参加者の過半数を持って決定する。但し、可否同数の時は議長または委員長がこれを決定する。
- 第18条 (1) 本規約改正及び定められていない事項については「総会」で承認を得る。

## 第6章 会計及び運営費

- 第19条 (1) 14ブロックの経費は年会費、各種大会の参加費及び寄付金、上位組織からの運営費等を持ってこれに充てる。  
(2) 年会費は、第29条の「役員会」で審議、決定され徴収する。  
(3) 各種大会参加費は、上位組織の参加費を基本とするが、運営上過不足が生じる場合は「役員会」で審議し、決定できる。  
(4) 運営部、技術指導部、審判部、会計部、広報部の年間経費及び初期登録費は総会で承認される。
- 第20条 (1) 14ブロックの事業及び運営上必要と認められた費用を「役員会」で審議決定し、臨時に徴収できる。
- 第21条 (1) 大会試合中に起きた事故(人身事故、財物損壊)は、加盟チームで加入している「スポーツ傷害賠償保険」またはそれに類する保険の適用を受けるが、いかなる理由にせよ14ブロックでは補償しない。
- 第22条 (1) 大会運営費として、会場使用料、審判員に手当を支払う。また、役員、技術指導員の派遣要請があった場合は、手当を支払う。  
(2) 有料施設を会場として使用する場合は、別に実費を支払う。支払いの細目は第29条による。
- 第23条 (1) 運営委員会が、14ブロックの運営上必要な会議等を開催する際は、会議室利用料等の実費を支給する。
- 第24条 (1) 会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終了する。
- 第25条 (1) 14ブロックに会計監査を置く、監査は1名以上とする。

## 第7章 運営

- 第26条 (1) 登録選手は日本サッカー協会「第四種加盟登録」を原則とする。
- 第27条 (1) 各事業はその事業を運営部に一任できる。  
(2) 「運営部員」の変更は「運営委員会」で審議し、決定できる。  
(3) 各種大会の運営は、「運営委員会」で行う。「運営委員会」の要請があった場合、加盟チームは協力する。
- 第28条 (1) 大会会場運営・設営に関しては会場提供チームに原則一任する。また、「運営委員会」から要請があった場合、加盟チームは協力する。
- 第29条 (1) 年会費ならびに各種事業等の役割分担は、「役員会」で審議し、決定する。  
(2) 「事業の細目」は、別紙にて表示する。

## 第8章 罰則

- 第30条 (1) 全ての会員は14ブロックの規約、大会規定、競技規則、運営及び事業に違反し、14ブロックの名誉を著しく汚し、多大なる迷惑や損害を与えたときは、その内容を「役員会・規律委員会・理事会」で十分に審議を行い、その処分は「都少年サッカー連盟役員会」の決議に従う。

## 付則

## 議事Ⅳ ブロック規約改定

第31条 (1) 本規約の施行について必要な事項に関する細則は、別に定める。

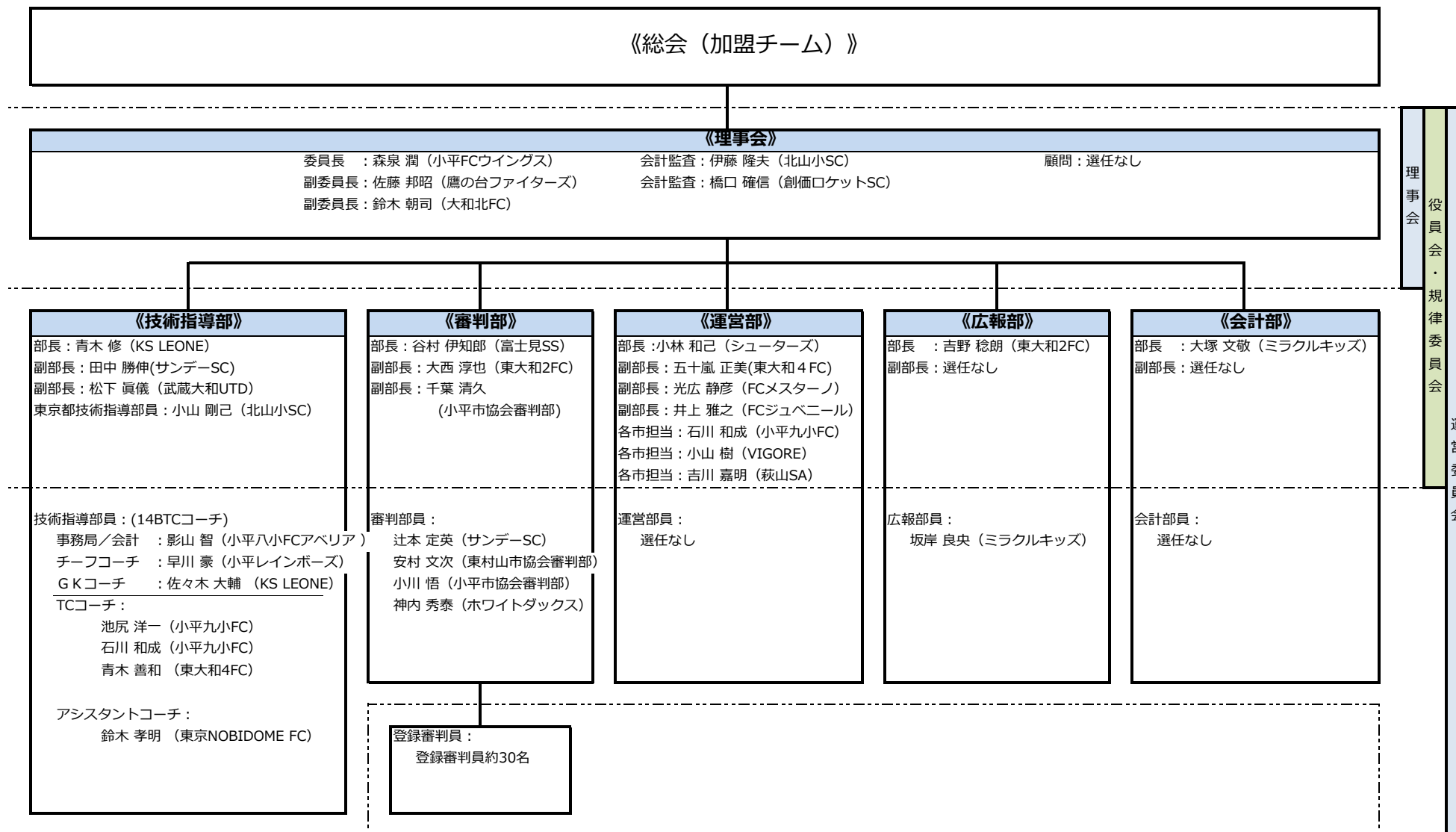
第32条 (1) 本規約は、平成25年4月1日より施行する。

### 改定履歴

- |           |   |  |
|-----------|---|--|
| 2014/3/30 | 1 | 1条3項に女子チームを含むことを明記                                     |
|           | 2 | 7条2項、8条2項の構成員に「上位組織役員とその部員」を追加                         |
|           | 3 | 30条1項に処分は「都少年サッカー連盟役員会」の決議に従う旨を追記                      |
|           |   | 上記改定に関しては、2014/3/30開催の2014年度総会にて承認済の為、2014/4/1より施行する。  |
| 2017/2/28 | 1 | 9条1項に各市協会非加盟チームからも運営部員を選出できる旨を追記                       |
|           | 2 | 12条1項、2項を追加し、会計部員の構成条件を追記                              |
|           | 3 | 13条1項、2項を追加し、広報部員の構成条件を追記                              |
|           | 4 | 8条2項の運営委員会の構成員に広報部員、会計部員を追加                            |
|           | 5 | 16条2項の14ブロックの執行機関を運営委員会から役員会に変更                        |
|           | 6 | 7条2項、8条2項の構成員に「運営部各市担当」を追加                             |
|           | 7 | 9条2項に「各市担当」を配置でき旨を追記                                   |
|           | 8 | 8条3項の誤植訂正  |
|           |   | 上記改定に関しては、2017/3/25開催の2017年度総会にて承認済の為、2014/3/26より施行する。 |
| 2018/3/4  | 1 | 「技術部」の名称を上位組織の呼称に合わせて「技術指導部」とした。                       |

# 東京都少年サッカー連盟第14ブロック 2018年度組織図

2018/3/25



## 2018年度 14ブロック技術指導部スタッフ一覧

役職	氏名	所属チーム	所属市	技術指導部内担当	上位トレセン関連
部長	青木 修	KS LEONE	小平市	責任者	
副部長/サブチーフ	田中 勝伸	サンデーSC	東村山市	副責任者	
副部長	松下 真儀	武蔵大和ユナイテッド	東大和市	強化担当	5地域アシスタント
指導チーフ	早川 豪	小平レインボーズ	小平市	育成担当	4地域指導スタッフ
事務局・会計	影山 智	小平八小アペリアFC	小平市	女子担当	
事務局・会計補助	池尻 洋一	小平9小FC	小平市	普及担当	
	小山 剛己	北山小サッカークラブ	東村山市	東京担当	
	佐々木 大輔	KS LEONE	小平市	GK担当	
	石川 和成	小平9小FC	小平市	トレーナー	
	青木 義和	東大和4FC	東大和市	指導スタッフ	5地域アシスタント
	鈴木 孝明	東京NOBIDOME FC	東村山市	アシスタント	

## 14B 運営部 活動計画

2018 年 3 月 31 日

14B 運営部部長 小林

### 2018 年度の活動計画

#### ① 2018 年度の試合開催予定

No	大会名	日程(案)	参加チーム 予定	備考
1	U12 サッカー14B リーグ戦(前期)	4/1 ～6/30	36	
2	第 37 回東京都 4 年生サッカー大会中 央大会 14 ブロック予選	4/21 ～5/27	36	
3	U12 サッカー14B リーグ戦(後期)	7/7 ～9/16	36	
4	JA 東京カップ 第 30 回東京都 5 年生 大会 14 ブロック予選	8/19 ～9/24	36	ベスト 6 の試合を 9 月に実施する
5	第 6 回 14 ブロック 3 年生大会	9/22 ～10/28	36	
6	第 42 回全日本少年サッカー東京都大 会 14 ブロック予選	9/22 ～11/4	36	
7	第 5 回 14 ブロック 4 年生大会	11/3 ～12/9	36	
8	第 5 回 14 ブロック 2 年生大会	11/17 ～12/2	43	
9	第 6 回 14 ブロック 5 年生大会	1/20 ～2/24	36	

#### ② 14B D 級指導者講習会の実施予定

日程:別途調整(決定次第連絡予定)

共同での開催:今年度は、13B・14B 合同での開催を予定

募集人数:50 名予定

以上

## 2018年度14ブロック公式戦・代表者会議スケジュール

曜日	4月	5月	6月	7月	8月	9月
1 日	U-12前期リーグ開始 U-12指定日	火	金	トーマスカップ② JA5年生予備日	水	土 U-12指定日
2 月		水	土 JA5年生①	月	木	日 U-12指定日
3 火		木 ハトマーク③	日 JA5年生①	火	金	月
4 水		金 ハトマーク予備日 U-12指定日	月	水	土 U-12指定日	火
5 木		土	火	木	日 U-12指定日	水
6 金		日 ハトマーク予備日 U-12指定日	水	金	月	木
7 土	U-12指定日	月	木	土 U-12指定日 JA5年生予備日 U-12後期リーグ開始	火	金
8 日	U-12指定日	火	金	日 U-12指定日 JA5年生予備日	水	土 3年生大会代表者会議
9 月		水	土 U-12指定日	月	木	日 U-12指定日
10 火		木	日 U-12指定日 JA5年生②	火	金	月
11 水		金	月	水	土	火
12 木		土 U-12指定日	火	木	日	水
13 金		日 ハトマーク予備日 U-12指定日	水	金	月	木
14 土	ハトマーク代表者会議 U-12指定日	月	木	土	火	金
15 日	U-12指定日	火	金	日 U-12指定日 JA5年生予備日	水	土 U-12指定日 JA5年生決勝
16 月		水	土 U-12指定日 JA5年生②	月 U-12指定日 JA5年生予備日	木	日 U-12指定日 U-12後期リーグ終了 JA5年生決勝
17 火		木	日 U-12指定日 JA5年生③	火	金	月
18 水		金	月	水	土	火
19 木		土 JA代表者会議 ハトマーク予備日	火	木	日 U-12指定日	水
20 金		日 ハトマーク予備日	水	金	月 U-12指定日	木
21 土	ハトマーク① U-12指定日	月	木	土 U-12指定日	火	金
22 日	ハトマーク① U-12指定日	火	金	日 U-12指定日	水	土 全少予選 3年生大会① JA5年生決勝
23 月		水	土 ハトマーク① JA5年生③ 14Bトレセン合宿	月	木	日 全少予選 3年生大会① JA5年生決勝
24 火		木	日 ハトマーク② JA5年生予備日 14Bトレセン合宿	火	金	月 全少予選 JA5年生決勝
25 水		金	月	水	土 U-12指定日	火
26 木		土 ハトマーク予備日 U-12指定日	火	木	日 U-12指定日	水
27 金		日 ハトマーク予備日 U-12指定日	水	金	月	木
28 土	ハトマーク② U-12指定日	月	木	土 U-12指定日	火	金
29 日	ハトマーク② U-12指定日	火	金	日 U-12指定日	水	土 全少予選 3年生大会②
30 月	ハトマーク③	水	土 トーマスカップ① U-12前期リーグ終了 JA5年生予備日	月	木	日 全少予選 3年生大会②
31 火		木		火	金	

14BTC:適時開催予定

## 2018年度14ブロック公式戦・代表者会議スケジュール

日	曜日	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	月		木	4年生大会予備日 2年生大会予備日 土	火	金	金
2	火		金	4年生大会予備日 2年生大会予備日 日	水	5年生大会② 土	土
3	水		土	2年生大会代表者会議 全少予選予備日 4年生大会① 全少予選予備日 4年生大会① 日	木	5年生大会② 日	日
4	木		日	火	金	月	月
5	金		月	水	5年生大会代表者会議 土	火	火
6	土	JA大会① 全少予選 3年生大会③	火	木	日	水	水
7	日	JA大会② 全少予選 3年生大会③	水	金	月	木	木
8	月	JA大会③ 全少予選 3年生大会予備日	木	4年生大会予備日 土	火	金	金
9	火		金	4年生大会予備日 日	水	5年生大会③ 土	14B登録説明会 全日代表者会議 3年生大会 神奈川、埼玉交流 土
10	水		土	月	木	5年生大会③ 日	3年生大会 神奈川、埼玉交流 日
11	木		日	火	金	5年生大会予備日 月	月
12	金		月	水	土	火	火
13	土		火	木	日	水	水
14	日	全少予選 3年生大会予備日	水	金	月	木	木
15	月		木	土	火	金	金
16	火		金	日	水	5年生大会予備日 土	チビリン千葉 土
17	水		土	月	木	5年生大会予備日 日	チビリン千葉 日
18	木		日	火	金	月	月
19	金		月	水	5年選抜研修大会① 土	火	火
20	土	4年生大会代表者会議 全少予選 3年生大会予備日 全少予選 3年生大会予備日 日	火	木	5年生大会① 日	水	水
21	日		水	金	月	木	木
22	月		木	土	火	金	金
23	火		金	日	水	5年生大会予備日 土	ダノンカップ 土
24	水		土	月	木	5年生大会予備日 日	ダノンカップ 日
25	木		日	火	金	月	月
26	金		月	水	5年選抜研修大会② 土	火	火
27	土	全少予選予備日 3年生大会予備日	火	木	5年生大会① 日	水	水
28	日	全少予選予備日 3年生大会予備日	水	金	月	木	木
29	月		木	土	火		金
30	火		金	日	水		14B総会 土
31	水			月	木		日

14BTC: 適時開催予定

## 平成30年度 第14ブロック技術指導部 活動計画書

日 程		会 場	指導 者数	参 加 数		
				U-12		
				小4	小5	小6
4月15日,22日	日	未定（6年生セレクション）	10名			40名
4月14日	日	未定（＃ 1 TC）	6名		15名	35名
5月12日	土	未定（＃ 2 TC）	6名		15名	35名
5月19,20日	土日	未定（トーマス選考会）	8名			35名
6月2, 3日	土日	未定（トーマス強化）	6名			24名
6月9日	土	未定（＃ 3 TC）	6名		15名	35名
6月16,17日	土日	未定（トーマス強化）	6名			24名
6月23,24日	土日	波崎（強化遠征合宿）	8名		15名	35名
6月30, 7月1日	土日	未定（トーマス大会）	6名			24名
7月14日	土	未定（＃ 4 TC）	6名		15名	35名
9月8日	土	未定（＃ 5 TC）	6名		24名	35名
9月15,16日	土日	未定（5年生セレクション）	10名		40名	
10月13日	土	未定（＃ 6 TC）	7名		30名	35名
11月17日	土	未定（＃ 7 TC）	7名		30名	35名
12月8日	土	未定（＃ 8 TC）	6名		30名	
12月15, 16日	土日	未定（4年生セレクション）	10名	40名		
12月23日	日	未定（＃ 8 TC）	6名			35名
1月12日	土	未定（＃ 9 TC）	6名	15名	30名	
1月12,13日	土日	未定（5年選抜選考）	8名		30名	
1月19日	土	未定（5年選抜研修大会）	6名		24名	
1月26日	土	未定（5年選抜研修大会）	6名		24名	
2月9日	土	未定（＃ 1 0 TC）	6名	15名	30名	
2月※日	※	未定（M4キッズエリート）	5名	24名		
2月23, 24日	土日	未定（4地域推薦選考）	8名		30名	
3月16, 17日	土日	未定（東京女子推薦選考）	6名	未定	未定	



2018年3月31日  
14ブロック審判部**2018年度 14ブロック審判部 活動計画****【活動方針】**

『選手の夢をかなえる手助け』を念頭におき、以下の取り組みを行なう。

- ・審判員の保護 選手、指導者、観客、その他の要因より、審判員を保護し活動に専念できるようにする
- ・審判員の派遣 14ブロック、都少年連盟からの依頼により審判員（派遣登録審判員等）を派遣する
- ・審判員の育成 『選手の夢をかなえる手助け』ができる審判員を育成する
- ・選手の育成 審判目線から「Respect」の観点で選手の育成に貢献する
- ・指導者の競技規則 指導者と協同し『選手の夢をかなえる手助け』を行なうため、競技規則理解度を向上させる

**【審判派遣】**

## ■ 14ブロック大会派遣予定

日程	大会名称	派遣予定人数
4月・5月	ハトマーク（最終日）	8
6月	JA東京カップ（最終日）	8
10月	全日本少年（最終日）	8
10月	3年生交流大会（最終日）	4
11月	4年生交流大会（最終日）	8
2月	5年生大会（最終日）	8
延べ合計		44

## ■ 東京都少年サッカー連盟関連大会派遣予定

日程	大会名称	派遣予定人数
5/23・24	ハトマーク 中央大会	2
	関東大会U-12	2
	U12ジュニアサッカーワールドチャレンジ2018	2
10/6・7・8	JA東京カップ 中央大会	2
11/10・11・18・23・25	全日本少年 東京都中央大会	2
6/30・7/1	トーマスカップ	2
	関東選抜大会	2
1/19・26	都5年選抜研修大会（主審1人制審判研修会）	4
	MUFGカップ	2
	ダンカンカップ	2
延べ合計		22

**【審判育成】**

## ■ 14ブロック独自研修

座学、実技の審判講習会をそれぞれ1回開催予定（期日未定）

## ■ 東京都少年サッカー連盟関連研修

日程	大会名称	参加予定人数
	都少年連盟審判部 全体会議	4
	主審1人制審判研修会（都5年選抜研修大会）	4

**【審判部体制】**

## ■ 2017年度の体制から変更なし。

- ・部長：谷村伊知郎（東村山市）
- ・副部長：千葉清久（小平市）、大西淳也（東大和市）
- ・審判部員：辻本定英、安村文次（東村山市）、小川悟、神内秀泰（小平市）
- ・派遣登録審判員：30名程度

## 2018 年度 14 ブロック広報部 活動計画

2018 年 3 月 3 日

14 ブロック広報部

### 【広報部の活動方針】

2017 年度と変更はありませんが、必要な情報を、より迅速に、より正確に、より分かりやすく、加盟チームへお伝えする。

### 【広報部の取り組み】

広報部の活動方針を実現するために以下の取り組みを行います。

- ・各種大会の予定／結果を迅速にブロック HP へ掲載する。
- ・各種会議の予定／式次第／参照資料を迅速にブロック HP へ掲載する。
- ・都少年サッカー連盟からの連絡／通達事項を取捨選択し、必要であれば補足説明を付与したうえで、ブロック HP へ掲載し加盟チームへ周知する。

また、ブロック事業の円滑な運営に役立てるための資源を獲得するために、ブロックサイトを活用し、ブロック活動に協賛いただける企業／団体／個人の方を募ります。

2017 年度はすべてのブロック独自大会（2，3，4，5 年生大会）での協賛を獲得することは出来ませんでしたが、2018 年度はすべてのブロック独自大会での協賛獲得を目指します。

Ⅶ.2018 年度予算案（暫定）

2017 年度会計が確定できていない為、前年度繰越金が暫定値となっている 2018 年度予算書（案）は、当日、印刷物で配布いたします。

2017 年度会計が確定後、次回の代表者会議（ハトマーク 4 年生大会を予定）にて 正式版をご提示いたします。

# 大会規定

---

東京都少年サッカー連盟第 14 ブロック  
2018 年度版

2018/03/21

## 第一章 目次

大会共通規定 .....	3
1. 参加資格 .....	3
2. 競技規則 .....	3
3. 表彰 .....	5
4. 組み合わせ .....	5
5. その他 .....	6
大会別規定 .....	7
<<東京都U-12サッカー14ブロックリーグ>> .....	7
1. 参加資格 .....	7
2. 競技規則 .....	7
<<全日本少年サッカー大会 14Bブロック予選>> .....	8
1. 参加資格 .....	8
2. 競技規則 .....	8
<<J A東京カップ東京都5年生サッカー大会 14ブロック予選>> .....	9
1. 参加資格 .....	9
2. 競技規則 .....	9
<<ハトマークフェアプレーカップ東京都4年生サッカー大会 14ブロック予選>> .....	10
1. 参加資格 .....	10
2. 競技規則 .....	10
<<14ブロック 5年生大会>> .....	11
(旧新人戦) .....	11
1. 参加資格 .....	11
2. 競技規則 .....	11
<<14ブロック 4年生大会>> .....	12
1. 参加資格 .....	12
2. 競技規則 .....	12
<<14ブロック 3年生大会>> .....	13
1. 参加資格 .....	13
2. 競技規則 .....	13
<<14ブロック 2年生大会>> .....	14
1. 参加資格 .....	14
2. 競技規則 .....	14
8人制競技規則 .....	15

1. 人数について.....	15
2. 交代の手続き.....	15
3. 不正入場に関して .....	15
4. 補助審判について .....	15
5. P K戦について .....	16
6. その他 .....	16
ユニフォーム規定.....	17
<ユニフォーム> .....	17
<ユニフォームの色彩> .....	17
<ユニフォームへの表示> .....	17
変更履歴 .....	19

# 大会共通規定

## 第二章 1. 参加資格

- ① 当年度、(財)日本サッカー協会第4種及び女子(小学生)に登録したチームで、活動拠点が14ブロック内(小平市・東村山市・東大和市)であること。
- ② 14ブロック役員会で承認されたチームであること。
- ③ チームの構成は単一チームに限られ、年間を通じて継続的に活動していること。
- ④ 選手は(財)日本サッカー協会に個人登録を済ませてあるものに限る。  
注：3年生以下においては、確実に4年生以上の大会に出場しない選手に限り、(財)日本サッカー協会に個人登録を行う必要はない。
- ⑤ 年間を通してスポーツ傷害保険に加入していること。

## 第三章 2. 競技規則

- ① 試合は、当年度「日本サッカー協会競技規則」に準ずる。
- ② 試合がトーナメント戦の場合、両チームが同点・無得点の場合には、3人ずつのPK方式とする。  
注：東京都大会へ推薦する大会の場合、3位決定戦は前後半各5分の延長戦を行った上、同点の場合はPK戦にて決定する。
- ③ リーグ戦の順位は1.勝ち点(勝ち…3・引き分け…1・負け…0) 2.得失点差 3.総得点 4.当該チームの直接対決 5.抽選の順で決定する。  
参考試合が発生した場合のリーグ戦の成績は、東京都U-12サッカーブロックリーグの場合は不戦勝チームに勝ち点3・得点3を与え、不戦敗チームには勝ち点-1・得点0とする。それ以外の大会は当該チームを除いたチームにて順位を決める。(当該チームの試合は全て無効とする)
- ④ ベンチに入る選手数は制限無しとする。自由な選手交代とする。  
注：試合にベンチ入りしない対象学年の選手は、ベンチ側後方又は少し離れた所定の場所での待機を認める。
- ⑤ ベンチに入る監督及びチーム役員の数2名以上、3名までとする。
- ⑥ ベンチ入り指導者のうち、ハトマークフェアプレーカップ・J A東京カップ・全日本少年サッカー大会については、最低1名の(財)日本サッカー協会認定D級指導者資格以上・公認キッズリーダー又は、ブロックが認めた指導者講習会受講者であることとする。  
その他、ブロック独自大会のベンチ入り指導者については、上記資格取得者が望ましい。
- ⑦ 特記なき限り14ブロック制定の選手登録表を使用し、試合毎に開始30分前迄に本部に提出すること。  
**注：2年生大会については、14ブロック制定の選手登録表の提出を不要とする。**  
注：選手登録表は当該の試合毎に提出可能とする。試合開始30分前までに本部へ申し出ること。
- ⑧ 2学年下の選手を出場させる場合は、健康管理・安全管理に関し、代表者・監督が十分に考慮する。
- ⑨ 大会中に退場処分を受けたものは、次の試合に出場できない。  
(警告回数が2に達した場合も同処置とする)

東京都U-12サッカーブロックリーグにおいて、東京都少年サッカー連盟競技運営に則る。(同一リーグにおいて警告累積3回は次の試合に出場出来ない。累積は前期・後期リーグ終了時に消滅する)

⑩ 大会の試合中に退席処分を受けたチームの監督及びチーム役員は、次の試合にベンチに入ることはい出来ない。

⑪ 給水タイムを用いる場合、ロスタイムにカウントする。(作戦タイムではない。約1分を目安とする。)

但し、7月～9月で開催する大会で、WBGT値28℃以上の場合でのクーリングブレイクを設ける場合はロスタイムにカウントする。(この際のピッチ及びベンチからの移動、戦術的指示も認める。)

⑫ 8人制大会のコートサイズは、6年生大会と5年生大会(68×50)、4年生以下の大会(60×40)が望ましいが、固定式のゴールやグラウンドの面積が足りない場合には、その限りではない。

⑬ 試合球は、4号球ボールとする。スパイクは固定式に限る。ゴールは、少年用とする。

⑭ 試合を担当するチーム帯同審判員は、審判証を携帯し、試合開始前に本部に提示すること。

また、正しく審判服(上下とも正規の審判服であること)を着用し、装飾品(指輪、ネックレス等)は外すこと。

⑮ 14ブロック主催の大会では、同一チームで2チームの参加を認める。また、2チームとも中央大会に出場することが出来る。

複数チームエントリーについて、該当学年のみで合計20名以上の登録選手がいる場合とする。J A東京カップ5年生大会については該当学年のみで36名以上の登録選手がいる場合とする。(複数エントリーチームの登録選手は2チームとも該当学年のみとし、下級生を含むことは出来ない)

5人制の場合該当学年：1チーム4名以上の登録条件満たしていれば、2チーム以上の参加を認める。

注(補足)

- ・2チーム参加の場合、代表者会議開始前までに14Bメンバー表を運営部へ提出する。
- ・抽選では、同一母体チームの一次リーグ戦は、チーム同士の対戦をしない組合せを考慮するが、二次リーグ戦以降は考慮を行わない。
- ・対象学年の年度の最初の大会でのシードチームで2チーム参加の場合、1チームはシードチームの扱いを行うが、他の1チームは通常の抽選を行う。対象学年の次大会のシードチームは、前回の大会の結果で決定する
- ・2チーム参加チームが会場提供の場合で3チームリーグ×2以上の試合ができる場合、会場チームとの調整で同一会場の調整を行う場合がある。
- ・2チームが同一リーグになった場合、同一母体チーム試合の審判割当にならないように出来るだけ組合せを調整する。
- ・チーム名は 母体チーム名+アルファベット1文字とする。
- ・全日本少年サッカー大会のU12代表決定戦で4チームが東京都の推薦順位になった場合、東京都へ推薦する。
- ・次順位が複数ある場合、対象チームで決定戦を行う。



- ⑯ 審判については、各チーム2名の審判員を帯同させる事。(審判部及び本部で行う場合あり)
- ・審判4審制を採用する大会で4チームリーグの場合は、試合対戦以外のチームで行うこと。  
3チームリーグの場合は、主審・予備審を試合対戦以外のチームにて行い、副審を対戦チームよりそれぞれ1名で行うこと。
  - ・審判1審制+補助審を採用する大会で4チームリーグの場合は、試合対戦以外のチームで行うこと。3チームリーグの場合は、試合対戦以外のチームにて主審・補助審の2名で行うこと。
  - ・14ブロック全ての大会において、審判員の眼鏡着用は認めません。  
(スポーツ眼鏡の着用については認めます)

⑰ 3ピリオド制の採用大会の細則

- ・選手登録表：  
3ピリオド専用の選手登録表を使用する事。  
注：第1ピリオド、第2ピリオド、第3ピリオドの出場選手を事前に決定し提出する事。  
提出後、当該試合の出場選手に変更がある場合、事前に審判へ申告する事で認める。
- ・選手の人数：  
試合の選手の人数が16名未満の場合、出場資格はありません。(参考試合)  
常に両チームとも8人の選手で試合を行う。  
注：当日中に退場・負傷等で選手の人数が16名未満になった場合も同様。(参考試合)
- ・選手の交替：  
第1、第2ピリオドは総入れ替えをすること。第3ピリオドのみ自由な交代とする。負傷者が出た場合は選手を補充して良い。ただし、同一選手の出場は2ピリオドまでとし、3ピリオドで全てに出場することはできない。延長戦については前後半同一選手の出場ができる。
- ・サイドの決定：  
第1ピリオド・第2ピリオドは前後半制と同様にコイントスでサイドを決定し、第2ピリオドはサイドをチェンジする。第3ピリオドのサイドはコイントスで決定し、約半分(目安6分)が経過した(アウトオブプレー時)ところでサイドをチェンジする。(キックオフで再開する)タイミングは審判に委ねる。  
延長戦時、前後半制と同様にコイントスでサイドを決定する。
- ・給水について：  
飲水タイムは採用しない。(但し、7月～9月での開催時には【「熱中症対策ガイドライン」における14ブロックの対策について】に準じて採用とする場合あり)

## 第四章 3. 表彰

1～3位にトロフィー、1～4位に賞状

## 第五章 4. 組み合わせ

- ① 14ブロック代表者会議にて抽選を行う。
- ② 前大会の上位8チームをシードとする。  
前大会のブロック大会ベスト4チームを第1～4シードとし、第1シードから順に一次リーグの1組～12組の抽選を行う。抽選では 第1シード～第4シードは 二次リーグで対戦しない一次

リーグの組に割り当てる。

残りの4チームを第5シードとし、抽選により一次リーグの各組みに分散して組み入れる。

注：一次リーグで他のシードと対戦しない。

(前大会が都合により、中止や打ち切りで上位8チームが決まらなかった場合には、該当する大会まで遡りその大会結果を採用する。)

但し、前大会でベスト8進出が決まっているチームがある場合には、そのチームを次大会シードチームとする)。

全大会とも、全参加チームで抽選を行う。

③ 代表者会議には、チームの代表者 またはその代わりの者が必ず出席すること。

④ 会議には決定権のある代表者または、代表権のある者が出席すること。

## 第六章 5. その他

① 7月～9月に開催される大会での熱中症対策については、2016年6月30日付【「熱中症対策ガイドライン」における14ブロックの対策について】に準ずる事とする。

② 大会規定、競技規則（少年連盟大会要項・ハンドブック参照）に違反する選手ならびにチーム、また審判や、本部、及び会場等へ懲戒罰行為をした選手、監督、コーチ代表者、父母等関係する参観者は、その内容によって処分される。

# 大会別規定

## <<東京都U-12サッカー14ブロックリーグ>>

### 第七章 1. 参加資格

6年生以下で編成されたチームであること（東京都U-12ブロックリーグ用の選手登録表を使用すること）

### 第八章 2. 競技規則

- ① 大会方式は東京都U-12サッカーリーグ1部及び2部参加チームを除いた参加可能なブロック加盟チームにて、前期リーグ → 後期リーグを実施する。
  - 1) 前期リーグは全参加チームで行い、9チーム以上のリーグ戦にて実施する。前期リーグの組分けは14B5年生大会の東京都U-12サッカーリーグ1部及び2部参加チームを除いた上位12チームをシードとする。該当の12チームが無い場合、対象チームのみシードとする。  
※チーム数については、9チーム以下になる場合あり。
  - 2) 後期リーグは前期リーグの成績により9チーム以上のリーグ戦にて実施する。  
※チーム数については、9チーム以下になる場合あり。
  - 3) 各リーグには幹事・副幹事チームを選出し、参加チーム協力してリーグ運営を行う。
  - 4) 前・後期リーグ戦は、参加チームが各々会場を提供して行う。4月1週目から10月1週目までの開催とする。各ブロック加盟チームは、予めブロックより決められた指定日に、各ブロックの会場提供の不足を除き、試合を実施する。試合は、原則 土曜日・日曜日の開催とする。各ブロックの加盟チームは、指定日に会場提供を行うこと。加盟チームは最低、月に2日間（出来れば半日以上）の会場提供を行う義務がある。会場提供が出来ない加盟チームは各ブロック幹事チーム・副幹事チームへ連絡する事。チーム使用の会場が狭い場合、幹事・副幹事チームへ連絡して、了解を得ること。指定日免除条件は14B版細則を参照。  
1日の試合数は1チーム最大2試合まで、連続する土日2日間で3試合までとする。
  - 5) 試合時間は、前期リーグは40分（前後半20分・インターバル5分）、後期リーグは30分（前後半15分・インターバル5分）とする。
- ② 8人制による競技とする。（4審制）  
別紙、試合の時程表で審判の割当を行う。
- ③ 後期リーグ戦上位1位～4位の内1チームを14B委員長の推薦で、当該チームは東京都U-12サッカーリーグ2部参入戦への出場資格を得る。委員長の推薦基準は、14B運営への協力度、東京都U-12サッカーリーグ1部・2部の大会運営規則の運営等が出来ると認めたチームとする。

## ＜＜全日本少年サッカー大会 14Bブロック予選＞＞

### 第九章 1. 参加資格

6年生以下で編成されたチームであること。事前登録した選手のみ出場できる。

(U-12ブロックリーグ用の選手登録表を使用すること)

### 第十章 2. 競技規則

- ① 大会方式は東京都U-12サッカーリーグ1部及び2部参加チームを除いた、U-12サッカー14ブロックリーグに参加したブロック加盟チームにて実施する。
  - 1) リーグ戦とし、東京都U-12サッカーブロックリーグ・後期リーグでの成績にシードを決める。参加チームが会場を提供して行う。
  - 2) 試合時間は全試合40分（前後半20分・インターバル5分）とする。但し、1日3試合以上の場合は30分（前後半15分・インターバル5分）とする。
- ② 8人制による競技とする。（4審制）

別紙、試合の時刻表で審判の割当を行う。
- ③ 決勝トーナメントの1～4位を全日本少年サッカー大会東京都大会に推薦する。

## ＜＜ＪＡ東京カップ東京都５年生サッカー大会 １４ブロック予選＞＞

### 第十一章 １．参加資格

５年生以下で編成されたチームであること。

### 第十二章 ２．競技規則

#### ① 大会方式は一次リーグ（３６チーム例）→ トーナメント

一次リーグは全参加チームで行い、３チームリーグにて実施する。その結果によりリーグ戦、若しくはトーナメント戦を行い、**決勝リーグ及びトーナメントは６チームにて順位を決する。**

前年度、１４Ｂ４年生大会の上位８チームはリーグ戦の組合せシードとする。

該当の８チームが無い場合、対象チームのみシードとする。

大会運営上の都合により、リーグ戦を用いない場合もある。

#### ② 試合時間は一次リーグ戦、**二次トーナメント戦４０分**（前後半２０分・インターバル５分）とする。

**決勝リーグ及びトーナメントは、第３ピリオド制を採用する**

**第３ピリオド制**の時間は、１２分×３ピリオド（**12-1-12-5-12分**）とする。

- ・ 第３ピリオドは半分（６分）でエンドを交代する。
- ・ 同点の場合は、ＰＫ方式（３名）により勝者を決定する。準決勝・決勝は１０分（前・後半５分）の延長戦を行う。
- ・ 第１、第２ピリオドは総入れ替えをすること。第３ピリオドのみ自由な交代を認める。
- ・ 負傷者が出た場合は選手を補充して良い。ただし、同一選手の出場は２ピリオドまでとし、３ピリオドで全てに出場することは出来ない。

延長戦については、前後半同一の選手の出場ができる。

#### ③ ８人制による競技とする。（４審制）

別紙 試合の時程表で審判の割当を行う。

#### ④ 決勝トーナメントの１～３位を東京都中央大会に推薦する。

大会のベスト８は１４Ｂ５年生大会のシードとなる。

## ＜＜ハトマークフェアプレーカップ東京都４年生サッカー大会 １４ブロック予選＞＞

### 第十三章 １．参加資格

４年生以下で編成されたチームであること。

### 第十四章 ２．競技規則

- ① 大会方式は一次リーグ全参加チームで行い、３チームリーグにて実施する。その結果によりリーグ戦、若しくはトーナメント戦を行い、決勝トーナメントは４チームにて順位を決する。  
前年度、１４Ｂ３年生大会の上位８チームはリーグ戦の組合せシードとする。  
該当の８チームが無い場合、対象チームのみシードとする。  
シードの組合せは、大会参加チーム数で決定する。
- ② 試合時間は、１日２試合以内は４０分（前後半２０分・インターバル５分）１日３試合以上の場合  
は３０分（前後半１５分・インターバル５分）とする。
- ③ ８人制による競技とする。（４審制）  
別紙、試合の時程表で審判の割当を行う。
- ④ 決勝トーナメントの１～３位をフェアプレーカップ中央大会に推薦する。
- ⑤ 大会のベスト８は、１４Ｂ４年生大会のシードとなる。

## ＜＜１４ブロック ５年生大会＞＞

(旧新人戦)

### 第十五章 １．参加資格

５年生以下で編成されたチームであること。

(次年度Ｕ１２－東京都Ｕ－１２サッカーリーグ１部及び２部参加チームも出場出来る)

### 第十六章 ２．競技規則

- ① 大会方式は一次リーグ全参加チームで行い、３チームリーグにて実施する。その結果によりリーグ戦、若しくはトーナメント戦を行い、決勝トーナメントは４チームにて順位を決する。  
１４ＢＪＡ東京カップの上位８チームはリーグ戦の組合せシードとする。  
該当の８チームが無い場合、対象チームのみシードとする。
- ② 試合時間は、１日２試合以内は４０分（前後半２０分・インターバル５分）１日３試合以上の場合  
は３０分（前後半１５分・インターバル５分）とする。
- ③ ８人制による競技とする。（４審制）  
別紙、試合の時刻表で審判の割当を行う。
- ④ 当大会の成績は次年度の東京都Ｕ－１２サッカー１４ブロックリーグの組合せに反映する。

## ＜＜１４ブロック ４年生大会＞＞

### 第十七章 １．参加資格

４年生以下で編成されたチームであること。

### 第十八章 ２．競技規則

- ① 大会方式は一次リーグ全参加チームで行い、３チームリーグにて実施する。その結果によりリーグ戦、若しくはトーナメント戦を行い、決勝トーナメントは４チームにて順位を決する。  
１４Ｂハトマークフェアプレーカップの上位８チームはリーグ戦の組合せシードとする。  
該当の８チームが無い場合、対象チームのみシードとする。
- ② 試合時間は、１日２試合以内の場合は４０分（前後半２０分・インターバル５分）、１日３試合以上の場合は３０分（前後半１５分・インターバル５分）とする。
- ③ ８人制による競技とする。（４ 審制）  
別紙、試合の時刻表で審判の割当を行う。
- ④ 当大会のベスト８は、次年度のＪＡ東京カップ大会のシードとなる。



## ＜＜１４ブロック ３年生大会＞＞

### 第十九章 １．参加資格

３年生以下で編成されたチームであること。

### 第二十章 ２．競技規則

- ① 大会方式は一次リーグ全参加チームで行い、３チームリーグにて実施する。その結果によりリーグ戦、若しくはトーナメント戦を行い、決勝トーナメントは４チームにて順位を決する。  
前年度、１４Ｂ２年生大会上位８チームはリーグ戦の組合せシードとする。  
該当の８チームが無い場合、対象チームのみシードとする。
- ② 試合時間は、１日２試合以内の場合は３０分（前後半１５分・インターバル５分）、１日３試合以上の場合は２４分（前後半１２分・インターバル５分）とする。
- ③ ８人制による競技とする。（１審制＋補助審判１名）  
別紙 試合の時刻表で審判の割当を行う。
- ④ 大会のベスト８は、次年度のフェアプレーカップ大会のシードとなる。
- ⑤ 大会においては、選手の（財）日本サッカー協会に個人登録を行なう必要はない。  
大会では選手証の確認は行なわない。

## ＜＜１４ ブロック ２年生大会＞＞

### 第二十一章 １．参加資格

２年生以下で編成されたチームであること。

### 第二十二章 ２．競技規則

- ① 大会方式は一次リーグ全参加チームで行い、２次もリーグ戦にて実施する。  
大会運営上の都合により、リーグ戦を用いない場合もある。
- ② 試合時間は、２０分（前後半１０分・インターバル３分）とする。  
３チーム、４チームリーグ：１０分ハーフとする。但し、４チームの場合、時間の短縮あり。
- ③ ５人制による競技とする。（１ 審制+補助審判１名）  
別紙、試合の時程表で審判の割当を行う。
- ④ ゴールはフットサルゴールを使用する。 但し、フットサルゴールがない場合は少年用でも可とる。
- ⑤ 大会の２次リーグ１位は、次年度の１４Ｂ３年生大会のシードとなる。
- ⑥ 大会においては、選手の（財）日本サッカー協会に個人登録を行なう必要はない。  
大会では選手証の確認は行なわない。

**また、１４ブロック制定の選手登録表の提出を不要。**

## 8人制競技規則

### 第二十三章 1. 人数について

- ① 試合成立の最少人数は、8名とする（試合開始時）

※試合開始時に選手が8人揃わない場合には、参考試合とする。

- ② 選手が退場（レッドカード・イエローカード累積）の場合には、即補充する事が出来る。

- ③ 試合途中で6名未満となった場合には、その試合を参考試合とする。

■全日本少年サッカー大会ブロック予選の取扱い：

8人（内1人はゴールキーパー）試合開始時8人が必要である。

怪我人、退場者で競技者が欠けた場合には即補充し常に8人で競技を続けること。

競技者が退場を命じられた場合、競技者のチームは競技者を補充する。

常にピッチ上に8人いなければ参考試合となる。

### 第二十四章 2. 交代の手続き

- ① 交代して退く競技者は、交代ゾーン（両ベンチ間のハーフウェーラインから左右3M）からフィールド外に出る。

- ② 交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。

- ③ 交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず、行う事ができる。

※①～③までの交代については、主審、補助審判の承認を受ける必要はない。

- ④ ゴールキーパーについてはアウトオブプレー時に主審に通告して行うことができる。交代ゾーンからの入れ替えとする。

- ⑤ 怪我の場合には、主審のコントロールにより、交代ゾーン以外（どこからでもフィールドを離れてもよい）から退出できる。

注：ゴールキーパーの負傷退場等により、緊急避難的にフィールドプレーヤーがゴールキーパーに代わる場合については、その競技者の番号等の表示を義務付けるものではない。

- ⑥ 4審制の場合にはハーフウェーラインから副審とは逆サイド側だけに3mの交代ゾーンを設置する。審判員と交代選手の衝突を防ぐために副審(A1)側には交代ゾーンを設置しない。

### 第二十五章 3. 不正入場に関して

選手の入替の際、交代要員が先にフィールド内に進入した場合、選手が戦略的に意図をもって進入したと主審が判断した場合のみ、不正入場した選手はイエローカードを示される。

不正入場を防止するために、チームにて選手に指導をすること。

交代は、該当選手同士で行うことが望ましいが、ベンチより監督、またはコーチが声で合図をしても良い。

### 第二十六章 4. 補助審判について

- ① 補助審判は、交代の手続が円滑に行われるように主審を援助する。

（競技者が交代ゾーンから出てから、交代要員が入ることを監視し指導する。）

- ② フィールド内の選手に交代することを伝える必要はない。

## **第二十七章 5. PK戦について**

トーナメント戦でその試合の勝敗をつける場合には、両チーム3人ずつのPK戦を行う。3人ずつのキックを行い、同点の場合にはサドンデスとする。

## **第二十八章 6. その他**

- ① キックオフシュートが直接相手ゴールに入った場合、相手チームのゴールキックで再開する。
- ② 上記以外の規則に関しては、日本サッカー協会競技規則に準ずる。

## ユニフォーム規定

本規定においてユニフォームとは、シャツ、ショーツ、およびストッキングの3点を総称したものを言う。

### 第二十九章 <ユニフォーム>

- ① ユニフォームは、チーム名と選手固有の番号が入らなければならない。
- ② ユニフォームは、上衣（シャツ）、下衣（パンツ）、ストッキングの全てを正・副2着を用意する。（キーパーも同様とする）  
但し、14B3年生に於いては副がない場合には、FPはビブス着用可とするがGKのビブス着用は認めない。また、14B2年生大会に於いては、FP、GKともにビブス着用を認める。
- ③ 東京都U-12サッカーブロックリーグと他の14B主催の大会が重複する場合、東京都U-12サッカーブロックリーグの副の準備は免除する。
- ④ 3ピリオド制採用大会は、GKの副の準備は免除する。また、同一試合に出場するGKユニフォームは同色でなくとも出場を認める。

### 第三十章 <ユニフォームの色彩>

- ① チームのユニフォームシャツ（ゴールキーパーのユニフォームを含む）の色彩は、審判員が通常使用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。  
※フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともにユニフォーム（シャツ）の主たる色彩が黒色は不可とする。
- ② フィールドプレーヤーのユニフォーム前面と背面の色彩は同じであるものとする。
- ③ 主審が、対戦するチームのユニフォーム（ゴールキーパーのユニフォームを含む）の色彩が類似しており、判別しがたいと判断したときには、主審は、両チーム立会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- ④ 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツおよびストッキングのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。  
※14ブロック大会の初日・2日目においては、試合前に対戦するチームの代表者同士が話し合い、本部に確認した後、判別しやすい組み合わせで準備をすること。

### 第三十一章 <ユニフォームへの表示>

ユニフォームにはチーム名・選手番号を必ず表示するものとする。

- ① チーム名
  - (1) チームエンブレム シャツの左胸100cm<sup>2</sup>を越えないサイズ
  - (2) チーム名をエンブレム以外で表示する場合はシャツ前面または左胸300cm<sup>2</sup>
  - (3) チームエンブレムはショーツ・ストッキングに表示することができる。  
ショーツ 左右どちらか一ヶ所50cm<sup>2</sup>を越えないサイズ  
ストッキング 左右一ヶ所ずつ50cm<sup>2</sup>/一ヶ所

## ② 選手番号

(1) 選手番号は、服地と明確に区別し得る色彩（服地が縦柄の場合には台地を付ける）であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

(2) 選手番号を付する場所およびサイズは、次の通りとする。

背番号サイズ 20 cm×20 cm～35 cm×35 cm

※身長150 cm以下の選手等が着用する小さいユニフォームの場合は、サイズを適宜縮小することができる。

胸番号サイズ 8 cm×8 cm～15 cm×15 cm（右、左又は中央）

※選手番号は、固有の番号とすること。フィールドとキーパーを兼任する選手は、同番号のフィールドユニフォームとキーパーユニフォームを用意すること。3年生大会でも、同様とする。

(3) 番号は整数の1から99を使用し、0は認めない。登録選手が100名以上の場合に限り、100以上の番号を認める。

（平成25年度全日本少年サッカー大会14ブロック予選より施行）

チームで用意するユニフォーム例

（フィールドプレーヤー [以下 FP]、ゴールキーパー [以下 GK]）

FP、GKとも、ユニフォームシャツの主たる色が黒色を使用することを禁止とします。

FP、GKとも、それぞれ正副、異なる色のユニフォームを用意する。

FP、GKとも、背番号と胸番号の入ったユニフォームを着用する。

<正しい例>

FP 正：赤（上）、白（下）、赤（ストッキング） 副：青（上）、青（下）、青（ストッキング）

GK 正：黄（上）、黄（下）、黄（ストッキング） 副：緑（上）、緑（下）、緑（ストッキング）

<失格となる例①>

FP 正：赤（上）、白（下）、赤（ストッキング） 副：青（上）、白（下）、青（ストッキング）

GK 正：黄（上）、黄（下）、黄（ストッキング） 副：緑（上）、緑（下）、黄（ストッキング）

<失格となる例②>

FP 正：青（上）、白（下）、黄（ストッキング） 副：赤（上）、赤（下）、白（ストッキング）

GK 正：紫（上）、赤（下）、赤（ストッキング） 副：緑（上）、緑（下）、黄（ストッキング）

### 変更履歴

更新日	変更内容
2014/4/10	新規作成
2014/4/18	2. 競技規則⑮ 審判員のメガネ着用に関する規定を削除
:	2. 競技規則⑯ 2 チームエントリー可能な大会を限定
2014/5/10	東京都 J A 東京カップ 1 4 ブロック予選の規定改定 ＜JA リーグ戦・代表決定戦の組合せ方法等＞
2015/1/15	新人戦 1 4 ブロック大会の規定改定
2015/3/21	全日本 U12 リーグ戦、代表者決定の規定改定
2015/4/25	JA 大会：第 3 ピリオド制を採用する規定改定
2015/6/27	U12-リーグ戦のユニフォーム規定の一部 免除について JA 大会：第 3 ピリオド制を採用する規定の詳細化
2015/7/31	2. 競技規則⑪ 3 ピリオド制の G K ユニフォーム免除について 2. 競技規則⑱ 3 ピリオド制の採用大会の細則（追加） 8 人制競技規則：4 審制の交代手続き（会場設営基準より追記）
2016/3/27	2. 競技規則⑤ベンチ入り指導者について（追加） 2. 競技規則⑰ 4 審制と 1 審制+補助審の分担 東京都 U-1 2 サッカー 1 4 ブロックリーグ戦の規定追加 全日本少年サッカー大会 1 4 B ブロック予選 2. 競技規則の改定 新人戦大会名の変更及び 1. 参加資格の改定 8 人制競技規則 1. 人数について改定
2016/8/4	2. 競技規則⑬ クーリングブレイクについて（追加） 2. 競技規則⑰ 1 4 ブロック主催大会での参加チーム数について（変更） 5. その他①熱中症対策について（追加） 東京都 U-1 2 サッカー 1 4 ブロックリーグ 2. 競技規則①-5）試合時間の追加 J A 東京カップ 2. 競技規則②試合時間の変更及び 3 ピリオド制・④参加人数の削除
2016/9/9	2～5 年のブロック交流戦大会の名称を変更
2017/3/25	2. 競技規則⑦選手登録表提出時間について（変更） 2. 競技規則⑰ 2 チームエントリーについて、2 チームでの中央大会出場可能。 2. 競技規則⑰ 5 人制大会での 2 チーム以上参加条件について（変更） 2. 競技規則⑱審判員の眼鏡着用について（追加） J A 東京カップ 2. 競技規則②二次予選以降の 3 ピリオド制について（追加）
2017/6/22	東京都 U-1 2 サッカー 1 4 ブロックリーグ 2. 競技規則④の追加
2017/6/26	東京都 U-1 2 サッカー 1 4 ブロックリーグ 2. 競技規則①-5）後期リーグ試合時間（変更） J A 東京カップ 2. 競技規則②試合時間（変更）

更新日	変更内容
2018/3/21	<p>大会共通規定 2. 競技規則⑦2年生大会に於ける注意事項（追加）</p> <p>2. 競技規則⑪⑫を、ユニフォーム規定〈ユニフォーム〉に移動（変更）</p> <p>第四章3. 表彰</p> <p>1～3位にトロフィー、1～4位に賞状（変更）</p> <p>東京都U-12サッカー14ブロックリーグ 2. 競技規則④の削除</p> <p>J A東京カップ 2. 競技規則①大会方式及び②試合時間（変更）</p> <p>2年生大会 2. 競技規則⑥選手登録表の提出不要（追加）</p>



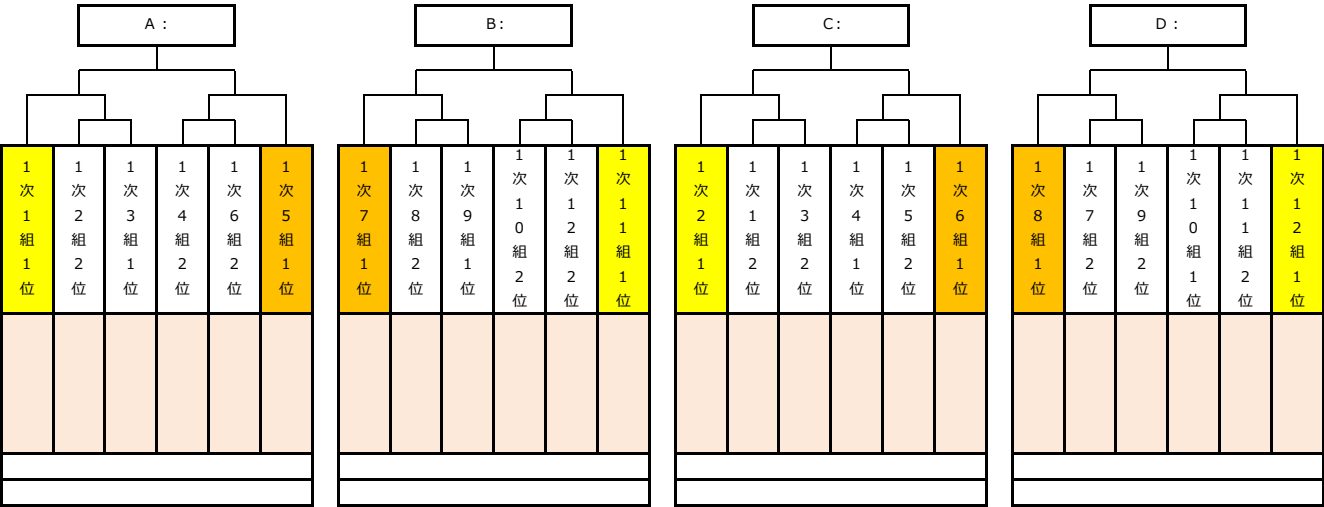
第 x x 回東京都サッカー大会 14ブロック予選 （例）

2018/03/31版

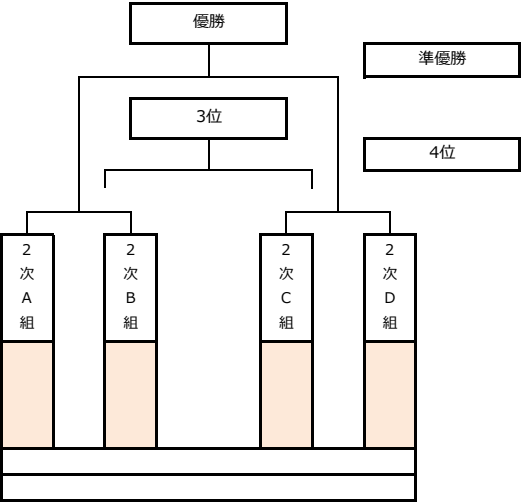
- 1次リーグ 36チーム例  
参加全チームを12組に分けリーグ戦を実施する。  
8人制前後半で実施する。試合時間は20分ハーフ（20分+5分+20分）。  
各リーグの1位および2位が2次トーナメントへ進出する。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36
1組			2組			3組			4組			5組			6組			7組			8組			9組			10組			11組			12組		

- 2次トーナメント（8/29予定）  
1次リーグ各組1、2位の24チームで実施する。  
各組1位が決勝トーナメントへ進出する。



- 決勝トーナメント  
2次リーグ各組1位の4チームで実施する。  
8人制、3ピリオド制で実施する。試合時間は12分3ピリオド（12-1-12-5-12）。



## ■後期リーグ戦 前期各組の結果で組み分けを作成する

	チーム名	チーム名	チーム名	チーム名	チーム名	チーム名	チーム名	チーム名	チーム名
1部	各組1位	各組2位	各組1位	各組2位	各組1位	各組2位	各組1位	各組2位	各組3位の1チーム
2部	各組3位	各組4位	各組3位	各組4位	各組3位	各組4位	各組4位	各組5位の1チーム	各組5位の1チーム
3部	各組5位	各組6位	各組5位	各組6位	各組6位	各組6位	各組7位の1チーム	各組7位の1チーム	各組7位の1チーム
4部	各組7位	各組8位	各組9位	各組8位	各組9位	各組8位	各組9位	各組8位	各組9位

前期の結果で、後期のリーグ戦の組合せを決定する。

但し、前期のリーグ戦の結果で同順位から選出する場合は、ワイルドカードとして、前期終了後、14B委員長＋副委員長の3名の抽選で決定する。

## 2018年度全日本少年サッカー東京都大会14ブロック予選

2018/03/31版

## ■大会方式

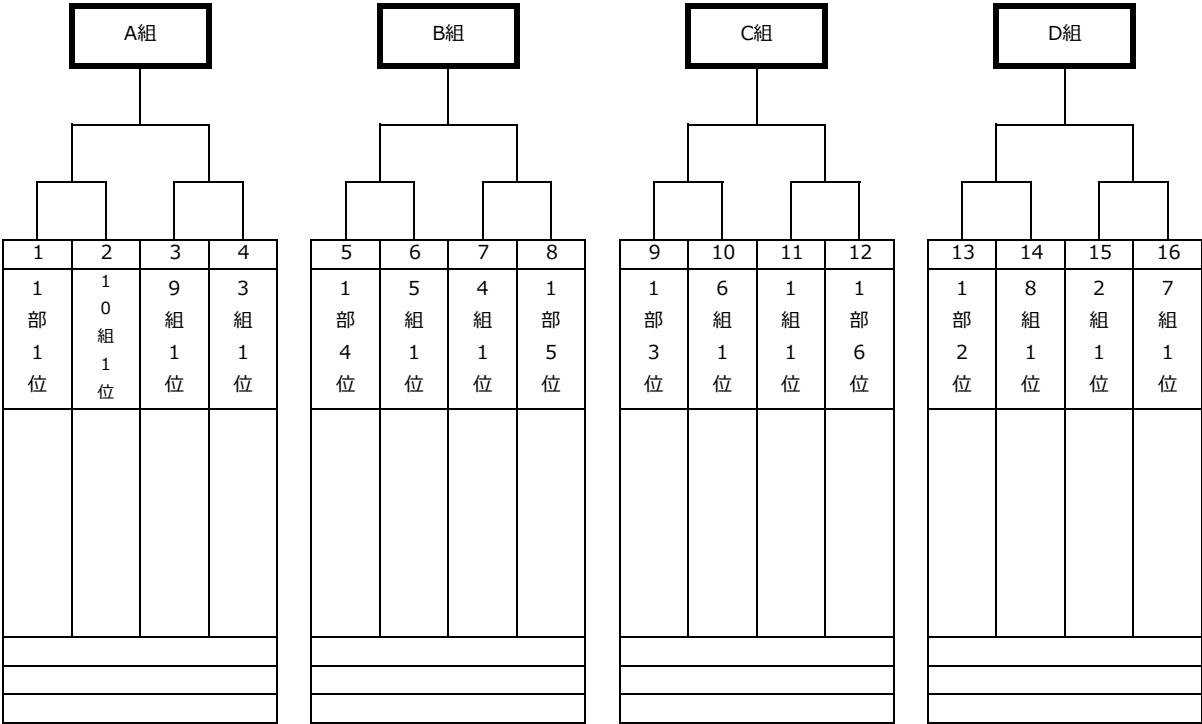
- ・後期リーグ 1部～4部の順位で、1次リーグ戦を行い、その後 2次トーナメント戦を行なう。
- ・決勝トーナメント戦で代表の順位戦を行なう。

## ■1次リーグ戦

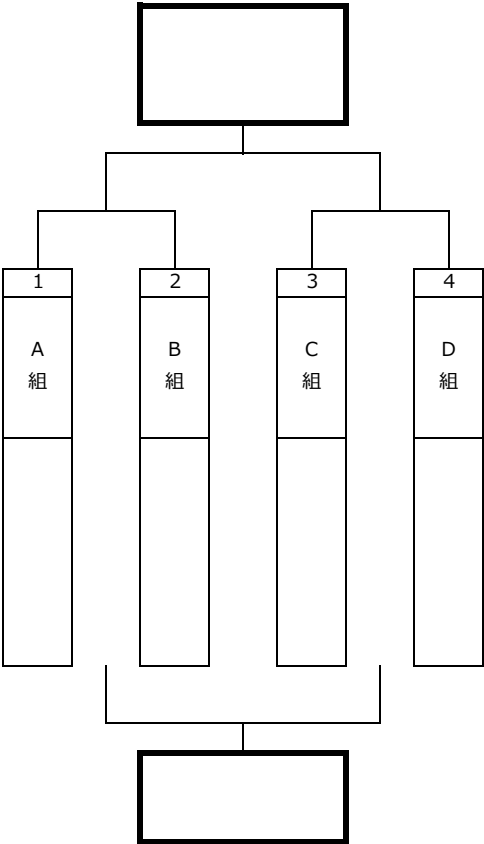
[illegible]

■2次トーナメント

U12ブロックリーグ後期1部1位～6位と1次トーナメント勝ち抜けの10チームの計16チームを4グループに分けトーナメントを実施し、各グループ1位が**決勝トーナメント**へ進出する。



■決勝トーナメント



2次トーナメント勝ち抜けの4チームでトーナメントを実施し、第1代表～第4代表を決定する。

# 東京都少年サッカー連盟14ブロック（全大会共通）大会当日の役割・流れに関して（U 1 2 リーグ戦含む）

2018/3/31版

注：会場提供チーム、会場運営チームが同じ  
場合、提供チーム、運営チームの2つの役割  
の実施をお願いします。

## ■会場準備時

会場提供チーム		会場運営チーム		参加チーム		審判員
試合中止の場合は第1試合開始の2時間前までに当日の対戦チーム、ブロック運営部、幹事・副幹事チームへ連絡してください。		*会場運営は基本的には会場提供チームが担当しますが、当日の参加チームに運営をお願いする場合があります。 運営担当となったチームは会場運営担当者を最低2名派遣する事。		前日や当日の天気状況でグラウンド使用が微妙な場合、会場提供チームから中止などの状況がわかり次第、連絡が入ります。		

## ■会場設営

会場提供チーム		会場運営チーム		参加チーム		審判員
会場設営をお願いします。各チームからの会場設営担当者への指示をお願いします。 会場設営基準は別紙「東京都少年サッカー連盟14ブロック 会場設営基準」を参照してください。		会場提供チームに協力して、会場設営をお願いします。		第2試合までの各チームから最低2名の会場設営の担当者を、開門時刻に、本部へ派遣してください。大会本部の指示に従って会場設営の協力をお願いします。尚、1試合のみの場合は、両チーム協力をして会場設営を宜しくお願いします。		

東京都少年サッカー連盟14ブロック（全大会共通）大会当日の役割・流れに関して（U 1 2 リーグ戦含む）

■会場入り

会場提供チーム	会場運営チーム	参加チーム	審判員
参加チームへ会場利用上の注意事項の説明、各チーム控え場所の指示、駐車場所指示等をお願いします。	<p>大会報告書の準備をして下さい。</p> <p>尚、前試合での警告・退場者の情報確認をお願いします。</p> <p><u>原則、幹事・副幹事チームから会場運営チームへ事前連絡があります。（U 1 2 リーグ戦）</u></p> <p>注：会場運営チームは、試合開始前までに 警告・退場者の情報を把握しておくこと。</p> <p>【時間通りの運営協力依頼】</p> <p>参加チームが会場へ到着したら（本部挨拶時等に）、試合前チェック（30分前チェック、10分前集合）への協力依頼を行って下さい。</p>	<p>1）開門時刻、駐車台数、会場使用での注意事項は、日程表、HP試合会場一覧（<a href="http://www.tjfl14.com/location_list/">http://www.tjfl14.com/location_list/</a>）を確認して下さい。</p> <p>2）開門時刻は厳守し、近隣施設や路上駐車は、絶対におやめ下さい。</p> <p>3）指定された台数を超えた自動車の駐車は厳禁です。</p> <p>4）路上での荷物おろし・積み込みが禁止の会場では会場責任チームの指示に従い敷地内でおこなうようにしてください。運転者は車から離れないでください。選手の送迎も同様です。</p> <p>5）会場に駐車した自動車には、「14 B 大会駐車許可証」をダッシュボードなど見えやすい場所に掲示してください。</p> <p>※U12リーグ戦は「14 B 大会駐車許可証」又は「14 B U-12 大会駐車許可証」どちらでも使用可能。</p> <p>※U12リーグ戦以外の大会では「14 B U-12 大会駐車許可証」は使用不可。</p> <p>※尚、駐車証は番号の小さい方から使用すること。</p> <p>↑台駐車の場合 ①②を使用するアト ①②は不可になる</p> <p>第一試合のピッチ内練習は、会場運営チームに確認して行ってください。</p>	

# 東京都少年サッカー連盟14ブロック（全大会共通）大会当日の役割・流れに関して（U 1 2 リーグ戦含む）

■最初の試合開始の30分前までに行うこと（本部の状況を見て、早目の実施できるようなら早目に行ってください）

（第一試合で、開門から開始までの時間が短い場合は、会場運営チームと連携して速やかに実施下さい）

会場提供チーム	会場運営チーム	参加チーム	審判員
	<p>参加チームから提出されたメンバー表、選手証、指導者ライセンス証およびユニフォームに関して、以下のチェックを実施してください。</p> <p><b>チェック後、「確認チェック欄」に、氏名、所属チーム名を記入して下さい。</b></p> <p><b>メンバー表は、参加チームの当日の全試合終了後、参加チームに返却することになります。</b></p> <p><b>※当日のメンバー表である証として「確認チェック欄」への記載は確実に行って下さい。</b></p> <p>・指導者ライセンス証の確認（*参照）</p> <p>・メンバー表に記載された選手氏名・登録番号と選手証に相違がないか。</p> <p>・対戦チーム同士のユニフォーム色に問題がないか？問題がある場合は両チーム代表者に調整を促してください。</p> <p>*都中央大会に通じる4年生以上の大会は、公認コーチ資格D級以上、公認キッズリーダー、ブロック指導者講習会受講者が1名以上ベンチ入りしなくてはなりません。</p> <p>メンバー表に記載された、ベンチ入り指導者の確認をして下さい。</p> <p>※審判証、指導者証の確認について</p> <p>電子機器（スマートフォン等）での提示、紙への印刷物 両方確認可能なため、証明資料として認める。</p>	<p>下記を本部へ提出ください。</p> <p>○メンバー表2部 ・選手証 ・指導者ライセンス証（*参照） ・ユニフォーム一式（F P ・ G Kの正副）</p> <p>・対戦チーム間のユニフォーム確認を行い、使用するユニフォームを決定して下さい。</p> <p>選手がユニフォームを着用している場合は、着用のまま選手が同席していただいても結構です。</p> <p>・ベンチ入りスタッフは、2名または3名となります。内1名以上は指導者ライセンス保有者となります。</p> <p>*都中央大会に通じる4年生以上の大会は、公認コーチ資格D級以上、公認キッズリーダー、ブロック指導者講習会受講者が1名以上ベンチ入ります。</p> <p>万が一、当日に有資格者がベンチ入りできない場合、会場運営担当者と各市運営委員に帯同できない理由を報告下さい。</p> <p>※2試合目以降は登録メンバー・背番号に変更がないときは、メンバー表、選手証提出は不要です。</p> <p>変更がある場合は、30分前に本部に提出ください。</p> <p>正・副の各2色の中から、シャツ・ショーツ・パンツそれぞれが同色にならないよう対戦チームとユニフォームの調整を行ってください。</p> <p>※チームA： シャツ白/パンツ赤/ストッキング白 チームB： シャツ赤/パンツ白/ストッキング赤</p> <p>など同色の組合せ違いも極力避けるように調整してください。やむをえない場合は審判の判断を仰いでください。</p> <p>10分前のメンバーチェック時にユニフォームに問題が無いようにしてください。</p>	

# 東京都少年サッカー連盟14ブロック（全大会共通）大会当日の役割・流れに関して（U 1 2 リーグ戦含む）

## ■ 各試合開始の10分前

会場提供チーム	会場運営チーム	参加チーム	審判員
	<p>1) 審判員に大会報告書への事前記載を依頼する。 ・氏名、級、所属チーム名</p> <p>2) 審判員の確認 審判員の審判証を確認してください。 ・有効期限、氏名、審判証への写真の添付 確認後に、大会報告書の審判に関する項目を記載ください。 ※審判証の有効期限切れ、不携帯、写真の貼付がない、また、審判用具確認などで不備がある場合、当該試合の審判は出来ません。</p> <p>3) 両チームのメンバー表 1 部を審判員へ渡してください。  ※事前にチームより協力依頼があった場合には審判員の役割を本部で代行してください。</p>	<p>選手とベンチ入り指導者は本部に集合。</p> <p>選手は、審判からメンバー表との照らし合わせ、背番号確認および用具確認を受けてください。 背番号確認後は原則、本部の指定する場所に待機となります。トイレ等やむを得ない場合は、審判員の下承を得てください。</p> <p>試合球を提出してください。</p> <p>審判の割当について： 審判割り当てがある場合には、担当する審判員は準備をしておくこと。 当該チーム同士で予め、主審・副審の担当を決めておくこと。</p>	<p>【2017年度より、審判のメガネ使用が禁止となりました。（スポーツメガネは除く）】 大会報告書に氏名、級、所属チーム名を記入してください。（全審判員が対象です） 審判証を本部へ提示してください。 本部からメンバー表を受け取り以下の確認を行ってください。 ・メンバー表との照らし合わせ（背番号を呼び本人に氏名を名乗らせる） ・用具・ユニフォームに違反がないことの確認を行ってください。</p> <p>選手証との照合は不要です。 メンバー表は、予備審が所持し、試合終了後本部に返却下さい。</p> <p>試合球の空気圧確認をしてください。 予定時刻にキックオフのホイッスルが吹けるよう準備を進めてください。</p> <p>※ベンチ入り役員と帯同審判が業務等で時間までに審判員が本部集合できない場合は事前に本部へ申し出て協力を依頼してください。</p>

## ■ 試合中

会場提供チーム	会場運営チーム	参加チーム	審判員
	<p>以下の確認を行ってください。</p> <p>試合の進行に注意し、進行に支障があったり、応援等で規則違反がないか注意下さい。</p>	<p>試合を楽しんでください。</p>	<p>レフェリング、ベンチコントロールに集中してください。</p> <p>試合中は、以下の確認を行ってください。</p> <p>1) ベンチ入り役員は2名以上3名以下となっているか？ 2) チーム関係者から審判員に対してのクレームはないか？ ※ 1, 2) で問題のあった場合は注意を行い、それでも正されない場合は、大会報告書に記入下さい。</p>



東京都少年サッカー連盟14ブロック（全大会共通）大会当日の役割・流れに関して（U 1 2 リーグ戦含む）

■ハーフタイム

会場責任チーム	会場運営チーム	参加チーム	審判員
	審判より、会場運営上の問題がないか、確認を行ってください。（ゴール裏やベンチサイドでの応援など）問題があれば、解決活動を行ってください。	ピッチは次の試合のチームに空けてください。 会場運営チームから指定されたチーム（特に指定がない場合は次の試合のチーム）はピッチ内で練習してください。	審判チームで結果の確認（試合中の得点、警告、退場等の事象）を行ってください。

■試合終了時

会場提供チーム	会場運営チーム	参加チーム	審判員
	<p>審判員と試合結果を確認し、主審の記載した大会報告書に、両チーム責任者の確認署名をもらってください。</p> <p>警告・退場の事象がある場合、主審が大会報告書への記載を行っているか確認し具体的記載がない場合は、記載をお願いしてください。</p> <p><b>参加チームの会場での最終試合の場合は、メンバー表に、「確認チェック欄」の記載があるかを確認後、メンバー表を参加チームに返却して下さい。</b></p>	<p>速やかにベンチを空けてください。</p> <p>チーム責任者は、主審の記載した大会報告書を確認し、問題、間違えがなければ、署名欄に、確認の記名を行ってから戻ってください。</p> <p><b>会場での最終試合の終了後は、自チームのメンバー表を本部から回収し、当該大会の最終日の試合終了後2ヶ月間保管して下さい。2ヶ月以降は、自チームの責任で廃棄して下さい。</b></p>	<p>審判チームで結果の確認（試合中の得点、警告、退場等の事象）を行ってください。</p> <p>主審は、大会報告書の各項目（スコアー、試合結果○△×にて、カードの有無、態度/マナー）に記載下さい。</p> <p>主審は、大会報告書の記載内容に間違いがないことを確認し、署名してください。</p> <p>警告・退場の事象がある場合、大会報告書へ理由の具体的な記載をお願いします。</p>

東京都少年サッカー連盟14ブロック（全大会共通）大会当日の役割・流れに関して（U 1 2 リーグ戦含む）

■全試合終了後

会場提供チーム	会場運営チーム	参加チーム	審判員
		抽選により上位進出チームを決定する必要がある場合には、キャプテンを本部へ集合させてください。	
会場の後片付けをお願いします。	各チームからの会場片づけ担当者への指示をお願いします。	最終試合の各チームから最低2名の会場片づけ担当者を本部へ派遣してください。大会本部の指示に従って会場の片付け協力をお願いします。	
	<p>試合終了後速やかをお願いしたいこと：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メール本文に試合結果、警告・退場の対象チーム名、選手名等の情報</li> <li>・グリーンカードの対象チーム名 枚数</li> <li>・その他報告事項を記載して報告してください。</li> <li>・警告・退場については大会報告書に記載された理由と当該審判の連絡先も併せて記載してください。</li> <li>・態度/マナー等の問題欄に「有」の記載ある場合は、チーム名とその項目を記載ください。「無」の場合は不要です。</li> </ul> <p>宛先：14ブロック大会報告アドレス taikaihoukoku@tjfl14.com</p> <p>※U12ブロックリーグの場合は、幹事・副幹事へも報告してください。</p> <p>期限：試合終了後、速やかに。（翌日の会場への申し送り等が発生する場合があるので1時間以内が望ましい。）</p> <p>※メール本文に大会結果の報告をお願いします。別紙「大会結果報告メール標準フォーマット」の記載例の通りに、メールタイトル、本文の記載をお願いします。</p> <p>大会報告書を写真データにて、送信される方がみえま</p>	<p>1) ごみの放置、忘れ物のないようお願いします。施設を汚したり、破損した場合は会場提供チームに報告し指示に従ってください。</p> <p>2) 路上での荷物おろし・積み込みが禁止の会場では、会場担当チームの指示に従い敷地内で行うようにしてください。運転者は車から離れないでください。選手の送迎も同様です。</p>	

東京都少年サッカー連盟14ブロック（全大会共通）大会当日の役割・流れに関して（U 1 2 リーグ戦含む）

■全試合終了後

会場提供チーム	会場運営チーム	参加チーム	審判員
	<p>書類保管のお願い：</p> <p>（2018年度よりメンバー表の保管はなくなり、チームへの返却となりました。）</p> <p>当日の大会報告書は、当該大会の最終日の試合終了後2ヶ月間、会場運営チームで保管をお願いします。</p> <p>2ヶ月経過後は、会場運営チームの責任で、大会報告書の破棄をお願いします。</p> <p>U 1 2 - リーグ戦の場合、各リーグ（前期・後期リーグ戦）の日程の終了後 2ヶ月の保管をお願いします。</p>		

大会名： (14ブロック大会報告書)

会場名												開催日		平成 年 月 日 ( )																		
会場運営チーム名												報告者名																				
1	チーム名				スコア				チーム名				担当審判氏名(フルネーム/級/所属チーム)						審判証 確認		審判用具 確認※1											
					VS								R				級															
													A1				級															
													A2				級															
													4審				級															
	態度/マナー等の問題※2				資格※3				試合結果 勝・○分・△負・×				態度/マナー等の問題※2				資格※3				チーム責任者 署名欄		氏名									
	選手		指導者		観客		有資格				VS				選手		指導者		観客		有資格											
	有・無		有・無		有・無		有・無				グリーン カード				有・無		有・無		有・無		有・無				主審		試合結果 確認欄		氏名			
	2	チーム名				スコア				チーム名				担当審判氏名(フルネーム/級/所属チーム)						審判証 確認		審判用具 確認※1										
						VS								R				級														
A1																級																
A2																級																
4審																級																
態度/マナー等の問題※2				資格※3				試合結果 勝・○分・△負・×				態度/マナー等の問題※2				資格※3				チーム責任者 署名欄		氏名										
選手		指導者		観客		有資格				VS				選手		指導者		観客		有資格												
有・無		有・無		有・無		有・無				グリーン カード				有・無		有・無		有・無		有・無				主審		試合結果 確認欄		氏名				
3		チーム名				スコア				チーム名				担当審判氏名(フルネーム/級/所属チーム)						審判証 確認		審判用具 確認※1										
						VS								R				級														
	A1															級																
	A2															級																
	4審															級																
	態度/マナー等の問題※2				資格※3				試合結果 勝・○分・△負・×				態度/マナー等の問題※2				資格※3				チーム責任者 署名欄		氏名									
	選手		指導者		観客		有資格				VS				選手		指導者		観客		有資格											
	有・無		有・無		有・無		有・無				グリーン カード				有・無		有・無		有・無		有・無				主審		試合結果 確認欄		氏名			
	※1:正しく審判服を着用し、装飾品(指輪、ネックレス等)は外されていること。審判の確認項目の記載は会場運営チームが行う。																															
	※2:選手、指導者、観客からの異議、クレームの有無と観客から選手に対する指示の有無(感嘆符では無く、具体的な表現等のものが対象) 記載は審判が行う																															
※3:指導者:ベンチ入り指導者の有無を、メンバー表から確認する。記載は会場運営チームが行う。																																
注:上記 確認結果で問題がある場合、大会結果報告時に会場運営チームは問題項目を報告する。報告方法の詳細は、当日の流れを確認する。																																
警告者/退場者(選手)・退席者(役員)の報告(試合担当審判員が記入)																																
背番号・役職名		選手・役員氏名(フルネーム)				所属チーム				警告/退場		警告/退場/退席 理由(警告/退場は記入例より転記すること)				対象試合		主審連絡先(電話)														
										警・退						試合目																
										警・退						試合目																
										警・退						試合目																
										警・退						試合目																
										警・退						試合目																
警告記入例 反スポーツ、ラフ、異議、繰り返し、遅延、距離、無許可(入)、無許可(去)														退場記入例		著しく不正、乱暴、つば吐き、阻止(手)、阻止(他)、侮辱行為、警告2回																
退場/退席/その他: 会場運営の中での問題点や運営部に報告する事柄がありましたら、記入してください。他:退場/退席の場合、上記以外に詳細(具体的)に記載すること。																																

運営担当チームが事前に記載する箇所

運営担当チームが試合開始前に確認し記入する箇所

審判員が試合開始前に記入する箇所

主審が試合終了後に記入する箇所

試合後に対戦チーム責任者が記入する箇所

①結果報告: 結果は最終試合終了後、速やかに14ブロック大会結果報告アドレスに送信してください。

②大会報告書: 試合会場運営チームで保管:保存期間は 当該大会終了後 2ヶ月間とする。

14ブロック大会結果報告アドレス: taikaihoukoku@tjfl14.com U12リーグ戦の場合:幹事・副幹事チームにも送付すること

2018/2/27版



退場・退席争田の詳細を主審が記載  
会場運営上の問題点は運営担当チームが記載